

園評価・自己評価結果公表シート 令和5年度

幼保連携型認定こども園 つくし第一こども園

保育内容等の自己評価

実施： 令和 6年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・基本理念、保育教育目標は明文化されほぼ理解できている。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	9	0	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	6	3	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	8	1	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	3	6	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	3	6	0	0	
計	29	16	0	0	
2. 保育内容について					・教育・保育に余裕が持てるよう職員間の連携を図る。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	5	4	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	1	8	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	6	3	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	3	6	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	7	2	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	7	2	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関わるような取り組みをしている。	3	6	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている。	4	5	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	6	3	0	0	
計	42	39	0	0	
3. 健康管理について					・感染症に対しては、掲示板を活用し、情報提供に努めている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	9	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	7	2	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	6	3	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	6	3	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	4	5	0	0	
計	32	13	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを際確認する。
① 事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	4	5	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	6	3	0	0	
計	10	8	0	0	
5. 行事について					・行事後の反省点を共有する。
① 行事の種類や実施回数は適切である。	6	3	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	7	2	0	0	
計	13	5	0	0	
6. 食育について					・季節の食材にふれたり、園の畑で野菜を栽培し、収穫している。 ・食事のマナー指導に継続して取り組んでいく。 ・アレルギーの情報を確実に共有する。
① 食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	7	2	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	5	4	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	8	1	0	0	
④ 給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	3	6	0	0	
計	23	13	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	5	4	0	0	
② 各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	3	6	0	0	
③ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	3	6	0	0	
計	11	16	0	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）					・前年度に比べて外部研修への参加はできようになってきた。
① キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	3	6	0	0	
② 保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	3	6	0	0	
③ 園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	1	8	0	0	
計	7	20	0	0	
9. 情報提供					・園だより「つくしんぼ」で伝えることができている。
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	6	3	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	2	7	0	0	
計	8	10	0	0	
10. 子育て支援					・保護者との相互理解を図るため個別の対応ができるよう努める。 ・保護者に対しては、ホームページも活用できるようになってきている。
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	6	3	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	6	3	0	0	
③ 職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	4	5	0	0	
計	16	11	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。	
①	健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	6	3	0		0
②	絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	4	5	0		0
③	保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	6	3	0		0
計		16	11	0		0
合計		207	162	0	0	

57% 43% 0% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえ、子ども達へ言葉がけに留意し、保護者へも子どもの様子をわかりやすく伝えるよう努めながら運営を行ってまいります。

園評価・自己評価結果公表シート 令和5年度

幼保連携型認定こども園 つくし第二こども園

保育内容等の自己評価

実施： 令和 6年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・基本理念、保育教育目標は明文化されほぼ理解できている。 ・乳幼児の実態に即した計画を立て、評価から改善への具体的内容をかんがえるようにする。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	10	2	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	7	5	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	9	3	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	1	11	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	6	6	0	0	
計	33	27	0	0	
2. 保育内容について					・教育・保育に余裕が持てるよう職員間の連携を図る。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	9	3	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	2	10	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	9	3	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	5	7	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	7	5	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	10	2	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	4	8	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています。	5	7	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	9	3	0	0	
計	60	48	0	0	
3. 健康管理について					・アルコール消毒を中心に消息を行っていく。 ・感染症に対しては、掲示板を活用し、情報提供に努めている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	11	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	10	2	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	7	5	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	3	9	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	3	9	0	0	
計	34	26	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを確認して見直す。
① 事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	1	11	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	8	4	0	0	
計	9	15	0	0	
5. 行事について					・行事実施後の改善点だけでなく良かった点も大事にする。
① 行事の種類や実施回数は適切である。	4	8	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	9	3	0	0	
計	13	11	0	0	
6. 食育について					・季節の食材にふれたり、園の畑で野菜を栽培し、収穫している。 ・食事のマナー指導に継続して取り組んでいく。 ・アレルギーの情報をみんなが共有できるようにしていく。
① 食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	5	7	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	5	7	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	10	2	0	0	
④ 給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	6	6	0	0	
計	26	22	0	0	
7. 運営について					・会議、打ち合わせ等に参加できなかった人への連絡を密にする。
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	5	7	0	0	
② 各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	0	12	0	0	
③ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	2	10	0	0	
計	7	29	0	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）					・前年度に比べて外部研修への参加はできるようになってきた。
① キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	0	12	0	0	
② 保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	2	10	0	0	
③ 園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	0	12	0	0	
計	2	34	0	0	
9. 情報提供					・園だより「つくしんぼ」と掲示板で伝えることができています。
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	7	5	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	8	4	0	0	
計	15	9	0	0	
10. 子育て支援					・保護者との相互理解を図るため個別の対応ができるよう努める。
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	10	2	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	5	7	0	0	
③ 職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	4	7	0	0	
計	19	16	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。	
①	健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	10	2	0		0
②	絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	10	2	0		0
③	保育者は、人的環境であることを理解し、(爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど)清潔感のある身だしなみに心掛けている。	8	4	0		0
計		28	8	0		0
合 計		246	245	0	0	

51% 49% 0% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

評価はA評価とはなりませんが、会議の資料や研修への参加について見直しを図り、保護者との連携が深められるよう努め運営してまいります。

園評価・自己評価結果公表シート 令和5年度

幼保連携型認定こども園 ときわこども園

保育内容等の自己評価

実施： 令和 6年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	15	1	0	0	・全体的な計画、年間計画は各保育室にも掲示する。
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	10	6	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	13	3	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	3	13	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	8	8	0	0	
計	49	31	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	7	9	0	0	・見通しを持った保育に心掛ける。
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	3	12	1	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	9	7	0	0	・子どもとの関わりの中で口調が強くなならないよう職員相互に注意し合う。
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	6	10	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	10	6	0	0	・身近な自然を環境設定に取り入れていく。
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	13	3	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	4	12	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています。	4	12	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	8	8	0	0	
計	64	79	1	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	15	1	0	0	・避難訓練等は計画に基づいて行われている。
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	12	4	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	11	5	0	0	・感染症などに対しては早めの情報提供に努めていく。
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	9	7	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	13	3	0	0	
計	60	20	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを確認して活用していく。 ・ヒヤリハットの用紙にこまめに記入するように努める。	
①	事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	13	3	0		0
②	安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	6	10	0		0
計		19	13	0	0	
5. 行事について					・保育参観等の行事を行うことができた。	
①	行事の種類や実施回数は適切である。	7	9	0		0
②	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	9	7	0		0
計		16	16	0	0	
6. 食育について					・季節の食材を取り入れ、郷土食も提供している。 ・アレルギーの対応についても配慮されている。	
①	食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	12	4	0		0
②	旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	11	5	0		0
③	アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	13	3	0		0
④	給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	7	9	0		0
計		43	21	0	0	
7. 運営について					・自分の職務に責任を持ち、協力し合ったり、臨機応変に対応する意識を高めていく。 ・会議資料等の見直しを図る。	
①	園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	5	11	0		0
②	各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	5	10	1		0
③	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	5	11	0		0
計		15	32	1	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）					・キャリアアップの外部研修に職員を派遣している。	
①	キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	9	7	0		0
②	保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	4	12	0		0
③	園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	4	12	0		0
計		17	31	0	0	
9. 情報提供					・ホームページの活用を図る。	
①	園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	11	5	0		0
②	掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	10	6	0		0
計		21	11	0	0	
10. 子育て支援					・保護者の理解を図るため個別の対応ができるようする。	
①	子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	11	5	0		0
②	中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	11	5	0		0
③	職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	4	12	0		0
計		26	22	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。	
①	健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	14	2	0		0
②	絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	9	7	0		0
③	保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	8	6	2		0
計		31	15	2		0
合 計		361	291	4	0	

56% 44% 1% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

一部改善を要する部分もあるので、自己評価の結果を踏まえて、子どもへの言葉かけや保護者との伝え合いに留意しながら、引き続き資質の向上に努めるよう運営してまいります。

保育内容等の自己評価

実施： 令和 6年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					・PDCAサイクルについては、具体的な改善を行うことで、質の向上を図るようにする。
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	10	2	0	0	
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	6	6	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	10	2	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	3	9	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	1	11	0	0	
計	30	30	0	0	
2. 保育内容について					・教育・保育に余裕が持てるよう職員間の連携を図る。 ・身近な自然を環境設定に取り入れていく。
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	9	3	0	0	
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	2	10	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	11	1	0	0	
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	5	7	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	8	4	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	11	1	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関わるような取り組みをしている。	6	6	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています。	5	7	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	9	3	0	0	
計	66	42	0	0	
3. 健康管理について					・避難訓練等は計画に基づいて行われている。
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	11	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	12	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	6	6	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	9	3	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	3	9	0	0	
計	41	19	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを活用して園内研修をおこなっていく。
① 事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	7	5	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	1	11	0	0	
計	8	16	0	0	
5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切である。	8	4	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	10	2	0	0	
計	18	6	0	0	
6. 食育について					・アレルギーの対応についても配慮されている。
① 食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	9	3	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	6	6	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	10	2	0	0	
④ 給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	4	8	0	0	
計	29	19	0	0	
7. 運営について					・自分の職務に責任を持ち、協力し合ったり、臨機応変に対応する意識を高めていく。 ・会議資料等の見直しを図る。
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	1	11	0	0	
② 各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	2	9	1	0	
③ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	5	7	0	0	
計	8	27	1	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）					・キャリアアップの外部研修に職員を派遣している。
① キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	6	6	0	0	
② 保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	3	9	0	0	
③ 園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	3	9	0	0	
計	12	24	0	0	
9. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	7	5	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	5	7	0	0	
計	12	12	0	0	
10. 子育て支援					・保護者の理解を図るため個別の対応ができるようする。
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	6	6	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	7	5	0	0	
③ 職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	4	8	0	0	
計	17	19	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。	
①	健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	8	4	0		0
②	絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	7	5	0		0
③	保育者は、人的環境であることを理解し、(爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど)清潔感のある身だしなみに心掛けている。	8	4	0		0
計		23	13	0		0
合計		264	227	1	0	

54% 46% 1% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえて、マニュアル等を活用して、資質の向上に努めるよう運営してまいります。

施設関係者による評価表 令和5年度

幼保連携型認定こども園 つくし第一こども園
(実施： 令和6年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・ つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・ うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・ あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ ただしい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎これまで行ってきた手洗い、うがい、消毒の習慣を引き続き行い、玩具等の消毒についても継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A：できている B：概ねできている C：一部検討を要する D：改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評価項目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	7	3	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	7	3	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	5	5	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	7	3	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしているか	9	1	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができていますか	7	3	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	8	2	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	8	2	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	9	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	10	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	8	2	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	7	3	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	9	1	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	7	3	0	0	

5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切か	7	3	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	9	1	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	8	2	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	7	3	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	9	1	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	7	3	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができていますか	10	0	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができていますか	6	4	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	8	2	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	5	5	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	7	3	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れに当たり、意義を理解してうけいれているか	8	2	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じていますか	7	3	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	7	3	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	9	1	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
合 計	241	69	0	0	

78% 22% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A
 おおむね良好な結果だと思いますが、今後とも子ども一人ひとりの発達の状況を踏まえ、環境設定に配慮して教育。保育に当たってください。

【意見・要望】

施設関係者による評価表 令和5年度

幼保連携型認定こども園 つくし第二こども園
(実施： 令和6年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・ つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・ うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・ あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ ただしい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎これまで行ってきた手洗い、うがい、消毒の習慣を引き続き行い、玩具等の消毒についても継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A：できている B：概ねできている C：一部検討を要する D：改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評価項目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	7	3	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	6	4	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	6	4	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしているか	7	3	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができていますか	8	2	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	9	1	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	7	3	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	10	0	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	10	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	6	4	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	3	7	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	10	0	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	6	4	0	0	

5. 行事について				
① 行事の種類や実施回数は適切か	7	3	0	0
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	10	0	0	0
6. 食育について				
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	7	3	0	0
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	5	5	0	0
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	9	1	0	0
7. 運営について				
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	6	4	0	0
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができていますか	7	3	0	0
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができていますか	6	4	0	0
8. 情報提供				
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	9	1	0	0
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	7	3	0	0
9. 子育て支援				
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	5	5	0	0
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れに当たり、意義を理解してうけいれているか	9	1	0	0
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じていますか	4	6	0	0
11. 環境整備				
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	7	3	0	0
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	7	3	0	0
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	10	0	0	0
合 計	229	81	0	0

74% 26% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

<p>評価結果 A 前年度よりも改善しているものと思います。今後とも園での子どもの様子を伝えることに留意し、子どもの意欲を高めるような教育・保育に努めて下さい。</p> <p>【意見・要望】</p>

施設関係者による評価表

令和5年度

幼保連携型認定こども園 ときわこども園

(実施： 令和6年1月)

1. 基本理念 命を守り、丈夫なからだと豊かな心を育てる

2. 教育・保育目標

- ・ つよい心（心身ともに健康な子ども）
- ・ うつくしい心（愛情豊かな子ども）
- ・ あかるい心（自主的に行動する子ども）
- ・ ただしい心（きまりを守る子ども）

3. 本年度に取り組む重点事項

- ◎遊びを中心に据え、子ども達の能動的な学びを引き出せるよう環境構成、内容に工夫を重ねる
- ◎保育支援ソフト、タブレット等を活用し、発達段階、個人差を踏まえた指導計画を作成に努める
- ◎これまで行ってきた手洗い、うがい、消毒の習慣を引き続き行い、玩具等の消毒についても継続して行う。

4. 評価項目及び取り組み内容

A：できている B：概ねできている C：一部検討を要する D：改善を要する

保護者代表及び評議員による評価

評価項目	関係者評価欄				備考
	A	B	C	D	
1. 基本理念、教育保育目標について					
① 法人の理念、教育・保育目標が明文化されているか	10	0	0	0	
② 職員は、理念、教育・保育目標を理解し、保護者や来園者等に分かりやすく伝えているか	5	5	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛けているか	3	7	0	0	
② 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めているか	2	8	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	9	1	0	0	
④ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしているか	6	4	0	0	
⑤ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができていますか	2	8	0	0	
⑥ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	10	0	0	0	
⑦ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定して計画を作成しているか	3	7	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と毎月の身体測定、年2回の健康診断を実施しているか	9	1	0	0	
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定し、生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施しているか	9	1	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っているか	4	6	0	0	
④ マニュアルに基づいて感染症等に対する対策を行っているか	1	9	0	0	
4. 安全管理について					
① マニュアルや計画に基づいて不審者などに対応する訓練を行っているか	9	1	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善をおこなっているか	3	7	0	0	

5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切か	5	5	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	5	5	0	0	
6. 食育について					
① 食べる意欲が育つように食育活動をおこなっているか	5	5	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか	4	6	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っているか	7	3	0	0	
7. 運営について					
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制があるか	4	6	0	0	
② 保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができていますか	4	6	0	0	
③ 各クラス間、事務室との報告、連絡、相談ができていますか	2	8	0	0	
8. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えているか	5	5	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしているか	2	8	0	0	
9. 子育て支援					
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っているか	4	6	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れに当たり、意義を理解してうけいれているか	6	4	0	0	
③ 相談がある場合に個別に機会を設けて相談に応じているか	3	7	0	0	
11. 環境整備					
① 健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めているか	6	4	0	0	
② 絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備しているか	3	7	0	0	
③ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮しているか	7	3	0	0	
合 計	157	153	0	0	

51% 49% 0% 0%

5. 総合的な評価結果及び総評

評価結果 A
 おおむね良好な結果だと思いますが、今後とも子どもの意欲を高めるような環境設定に努めてもらいたいと思います。

【意見・要望】
 ホームページにもっと写真を載せてほしい

保育内容等の自己評価

実施： 令和 6年1月

対象：保育教諭

記入方法：A、B、C、Dの4段階評価、項目ごとに意見、改善策を記述

(A：できている B：ほぼできている C：一部検討を要する D：改善を要する)

評価項目	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
1. 教育・保育の計画について					
① 園の基本理念・基本方針・目標を理解している。	10	2	0	0	・PDCAサイクルについては、具体的な改善を行うことで、質の向上を図るようにする。
② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、理念、目標を踏まえた全体的な計画に沿って指導計画を作成している。	6	6	0	0	
③ 乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	10	2	0	0	
④ PDCA（計画、実施、評価、改善）サイクルを用いて質の向上、改善に努めている。	3	9	0	0	
⑤ 評価、資料（諸記録）の集積している	1	11	0	0	
計	30	30	0	0	
2. 保育内容について					
① 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、穏やかに話すよう心掛ける。	9	3	0	0	・教育・保育に余裕が持てるよう職員間の連携を図る。
② 「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	2	10	0	0	
③ 子どもの目線に立ち、気持ちや思いを大切にしながら対応している。	11	1	0	0	・身近な自然を環境設定に取り入れていく。
④ 1人ひとりの発達の連続性や生活の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	5	7	0	0	
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	8	4	0	0	
⑥ 気候や子どもの活動に合わせ、温度、湿度、換気、照度などに配慮している。	11	1	0	0	
⑦ 身近な自然や地域、社会と関われるような取り組みをしている。	6	6	0	0	
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています。	5	7	0	0	
⑨ 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例：社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢交流など)	9	3	0	0	
計	66	42	0	0	
3. 健康管理について					
① 登園時や日常の健康観察と身体測定、健康診断を実施している	11	1	0	0	・避難訓練等は計画に基づいて行われている。
② 健康・安全や発達の確保を図るため学校保健計画、学校安全計画を策定しており、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	12	0	0	0	
③ 乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	6	6	0	0	
④ 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している。	9	3	0	0	
⑤ 感染症等の予防の対策やマニュアルがあり、園内研修等でも活用している。	3	9	0	0	
計	41	19	0	0	

4. 安全管理について					・各マニュアルを活用して園内研修をおこなっていく。
① 事故予防、感染症予防、避難訓練、自然災害等に対応できる危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修中で活用している。	7	5	0	0	
② 安全点検（園内、保育室、遊具、ヒヤリハット）を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	1	11	0	0	
計	8	16	0	0	
5. 行事について					
① 行事の種類や実施回数は適切である。	8	4	0	0	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	10	2	0	0	
計	18	6	0	0	
6. 食育について					・アレルギーの対応についても配慮されている。
① 食育を通して、子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	9	3	0	0	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている。	6	6	0	0	
③ アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じ、適切な対応を行っている。	10	2	0	0	
④ 給食会議の中で意見を交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	4	8	0	0	
計	29	19	0	0	
7. 運営について					・自分の職務に責任を持ち、協力し合ったり、臨機応変に対応する意識を高めていく。 ・会議資料等の見直しを図る。
① 園長や主幹・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	1	11	0	0	
② 各種会議、打ち合わせを適切かつ効率的に進めている。	2	9	1	0	
③ 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解して、協力や助言をし、施設の運営に関わっている。	5	7	0	0	
計	8	27	1	0	
8. 研修（資質向上への取り組み）					・キャリアアップの外部研修に職員を派遣している。
① キャリアアップ・更新講習・その他の研修に参加できる体制を作り、職員の研修機会を確保している。	6	6	0	0	
② 保育研究に継続的に取り組み、研修、講習会の内容は園内研修や報告を通して還元している。	3	9	0	0	
③ 園内研修や自己評価を定期的に行い、資質向上に努めている。	3	9	0	0	
計	12	24	0	0	
9. 情報提供					
① 園に関する様々な情報を園だより、保育参観、行事等を通して伝えている。	7	5	0	0	
② 掲示板等を活用し、広く周知するための工夫をしている。	5	7	0	0	
計	12	12	0	0	
10. 子育て支援					・保護者の理解を図るため個別の対応ができるようする。
① 子どもの送迎時など様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	6	6	0	0	
② 中高生の保育体験・実習・職場体験・ボランティアの受け入れにあたり、受け入れの意義や方針を理解している。	7	5	0	0	
③ 職員による育児に係る「子育て相談」を行っている。	4	8	0	0	
計	17	19	0	0	

11. 環境整備					・点検を確実にし、保育環境を整える。 ・身だしなみに配慮し、特に爪や髪には気を付ける。	
①	健康・安全かつ快適に生活できるよう清潔感のある環境の維持に努めている。また、日常的に点検、改善を行っている。	8	4	0		0
②	絵本、教材、用具、用品を適切に活用し、点検整備している。	7	5	0		0
③	保育者は、人的環境であることを理解し、（爪を短く切る、髪型、髪色、髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど）清潔感のある身だしなみに心掛けている。	8	4	0		0
計		23	13	0		0
合計		264	227	1	0	

54% 46% 1% 0%

総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については、該当者数を記入しました）

評価結果 A（多数評価点）

総評

自己評価の結果を踏まえて、マニュアル等を活用して、資質の向上に努めるよう運営してまいります。